使用条件　一般住宅屋内用木製引戸（浴室には使用できません）　◇引戸の総質量:40kg以下（引戸1枚）　◇引戸の厚さ:33～40mm
◇引戸の幅:600～1,300mm　◇使用温度範囲:5℃～40℃　◇クローズ速度調整:調整できません

設計ガイド

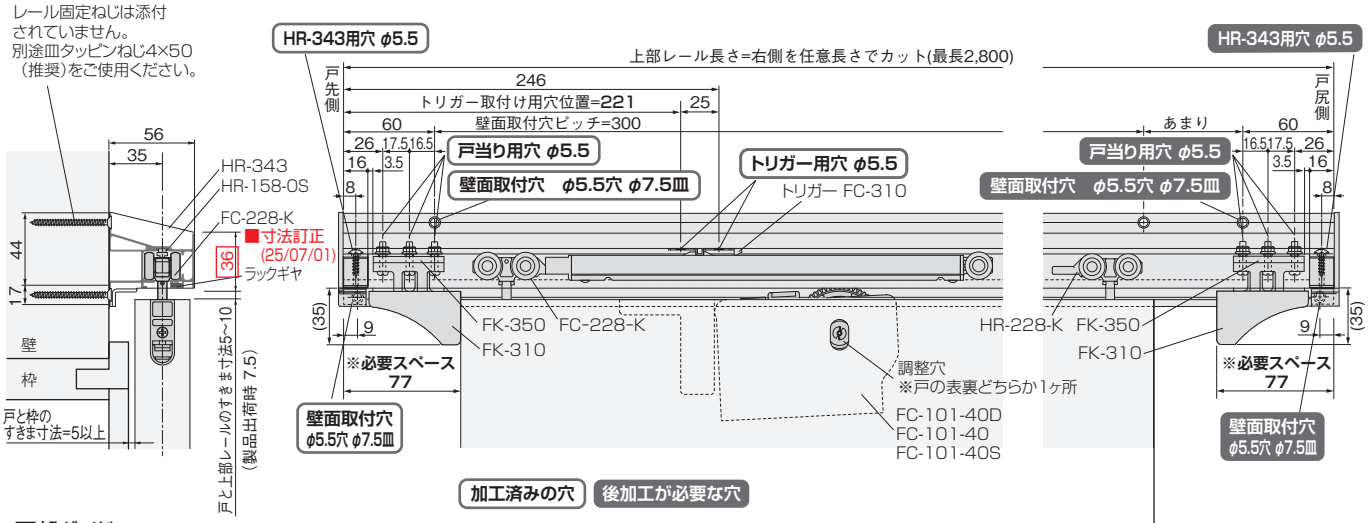
■金具の納まり参考図

※吊り車や下部ガイドの詳細は、674・676ページをご参照ください。

上部レールおよび吊り車
※図は左閉じ

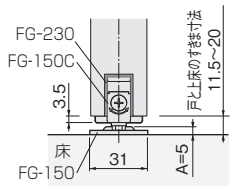
レール加工時のご注意

- レールには左右勝手があります。正面から見て左側の取付け穴を基準に施工しますので、レールをカットする場合は右側をカットしてください。
- あらかじめ加工済みの穴と後加工が必要な穴があります。下図を参考に穴加工をしてください。
- レール端部と戸当り面の距離を77mm以上にしてください。戸当りをレール端部寄りに設置すると、戸が過度に戸当りに当った際に、レール端部が変形するおそれがあります。

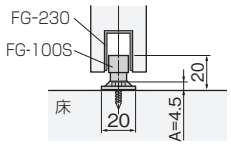


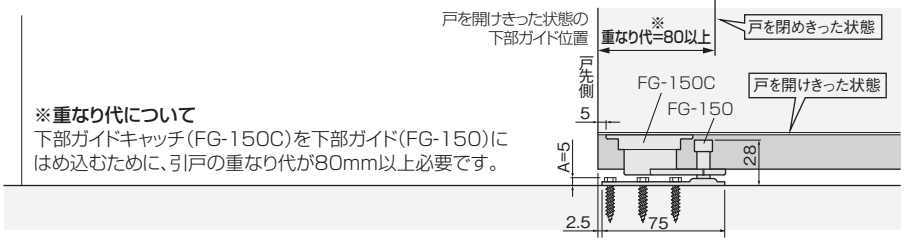
下部ガイド

FC-101-40D、FC-101-40の場合



FC-101-40Sの場合





※重なり代について
下部ガイドキャッチ（FG-150C）を下部ガイド（FG-150）にはめ込むために、引戸の重なり代が80mm以上必要です。

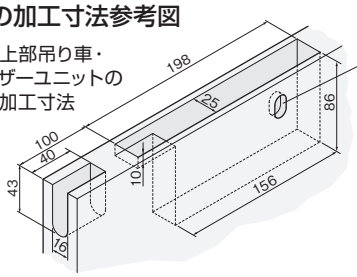
●戸の高さ寸法の求め方

戸の高さ ＝ 床からレール上端までの高さ － 44mm（上部レール） － 10mm（戸と上部レールの最大すきま寸法 ）
－ 3mm － A

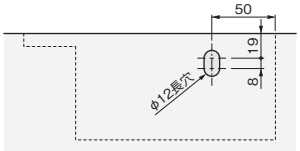
※上式で戸の高さを求めることにより、戸と上部レールのすきま寸法範囲で上下調整ができます。
※上式の3mmは、戸を下に調整した際、戸を下部ガイドに接触させないための逃げ寸法です。
これ以上の枠や床のたわみが予想される場合は、さらに余裕をみた寸法（6mmまで）の設定が可能です。

■戸の加工寸法参考図

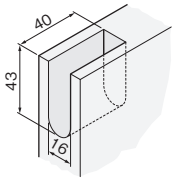
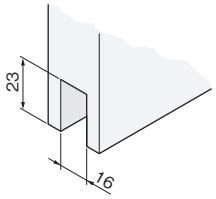
戸先側上部吊り車・クローザーユニットの取付け加工寸法



調整穴
※戸の表裏どちらか1ヶ所に加工



戸尻側上部吊り車の取付け加工寸法



下部ガイド溝の加工寸法